

令和8年度森林経営管理制度等研修支援業務委託仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、広島県（以下「甲」という。）が受注者（以下「乙」という。）に委託して実施する業務について、必要な事項を定めるものである。

2 委託業務名

令和8年度森林経営管理制度等研修支援業務

3 委託期間

契約締結日から令和9年3月12日まで

4 委託業務の目的

本業務は、県内市町における、森林経営管理制度の取組状況と課題を踏まえて、市町職員が森林・林業に係る専門的知識の習得及び森林・林業行政施策の理解を図る研修等を実施することにより、森林経営管理制度の適切な執行を確保することを目的とする。

5 委託業務の内容

(1) 研修の準備に関すること

乙は、円滑な業務執行のため、詳細な実施体制や実施内容等の立案を行うこととし、契約締結後14日以内に業務実施計画書を甲に提出することとする。なお、実施内容やスケジュール及び講師については甲乙協議の上、変更や見直しができることとする。

(2) 研修受講者の募集、受講決定等に関すること

ア 乙は、研修実施に向けて必要な事前準備、研修当日の管理運営を行うこと。

イ 乙は、甲が研修受講者の募集案内に使用するための開催要項等について、研修開催日の1ヶ月前を目途に提出すること。

研修の内容については具体的に記載し、市町担当者が自身の業務と関連付けて参加イメージを持ちやすくなるよう工夫すること。

ウ 乙は、研修開催2週間前を目途に研修資料（県職員が実施する講義分を除く。）について甲に協議すること。

(3) 研修の実施に関すること

ア 実施回数・定員について

別紙1「令和8年度森林経営管理制度等研修支援業務 研修内容」のとおり

イ 実施場所について

研修受講者が広島県全域から参加することを考慮した利便性の良い場所とすること。

ウ 研修日程について

森林・林業基礎現地研修は、季節ごとの気温・降雨等の気候を十分に考慮して平日の日程で設定し、天候不順のための予備日を2日設定する。予備日にも開催できなかった場合は甲と協議し、

後日で日程を調整する。その他の研修については、令和9年1月末までの平日に全研修を実施することを原則とする。

乙は、各研修の開催日程を決定し、研修実施の5週間前までに甲と協議すること。

なお、研修の開始・終了時間は10時から16時の間で設定するものとする。

エ 研修対象者

広島県内の市町職員のうち、森林・林業行政に関する業務の経験が少ない者、森林経営管理制度等に基づく森林の集積・集約等の業務に携わる者を対象とする。

オ 研修講師について

(ア) 森林・林業基礎現地研修及び森林経営管理制度研修については、森林・林業に関する専門的な実務経験若しくは関係する講師経験を豊富に積んでいる者を講師とすることとし、林野庁が開催する「森林経営管理リーダ育成研修」の実績がある者を積極的に採用すること。

(イ) 研修内容の固定化を防ぐため、別紙2「過去の研修実績」で講師を務めた者以外の講師とすることを積極的に検討すること。

(ウ) 乙は、契約締結後4週間以内又は研修実施の5週間前までのいずれか早い日を期限として、各研修の講師候補を決定し、甲に協議すること。

(4) 研修の内容に関すること

研修内容は別紙1「令和8年度森林経営管理制度等研修支援業務 研修内容」のとおりとする。

(5) 研修の検証・報告に関すること

乙は研修業務の課題整理の方法と報告書の構成について提案し、甲と協議すること。また、業務完了後、契約期間内に報告書を提出すること。

別紙1 「令和8年度森林経営管理制度等研修支援業務 研修内容」

区分	業務内容
<p>森林・林業基礎現地研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林・林業行政に関する業務の経験が少ない市町及び県職員を対象とし、研修の提案、調整、資料作成、講師決定、研修運営等は乙が行うこと。 ・研修期間については1日間とし、壮齢の人工針葉樹林を含む会場を選定する。 ・定員は最大30名/日程度とする。 ・研修場所は県内外を問わず、参加しやすい行程とすること。 ・研修内容については、現地演習等を主とし、必要に応じて座学を併用する。伐採届制度、森林の土地所有者届制度、森林経営計画制度、造林事業等、市町職員が所管する業務に沿うこととする。 また、「獣害対策、除伐、間伐、造林などの人工林整備と施業方法」、「森林管理（盛土規制法に則した、集材路、作業道などの作設、土質、林況など）の考え方」、「樹高や胸高直径等の森林の計測と材積計算」、「公益的機能の発揮のための里山林の整備の方法」、「伐採後の造林の必要性や天然更新時の林相推移について」、「森林境界確定のための測量等の方法」、「スギ、ヒノキ、コナラなど、代表的な樹種の判定」などの内容の中から、講師及び甲と協議して設定する。 ・研修生が作業等を行う場合は、安全管理に配慮して実施すること。 ・研修講師を外部に依頼する場合は、想定している講師名と理由を甲と協議すること。
<p>森林経営管理制度研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理制度等に基づく森林の集積・集約等の業務に携わる市町職員を対象とし、研修の提案、調整、資料作成、講師決定、研修運営等は乙が行うこと。 ・研修期間については、3日間とする。ただし、3日間は連続している必要はないものとする。 ・定員は最大30名/日程度とする。 ・研修講師を外部に依頼する場合、想定している講師名と理由を甲と協議すること。 ・研修では、市町職員が実際に行う業務に沿うこととし、森林経営管理制度のこれまでの改正や今後の動向を踏まえた解説、意向調査、配分計画作成等の業務に役立つ演習及び、「森林経営管理制度の改正について」、「森林レーザ成果や法務局の公図等から、森林境界データを作成する委託経費の積算」、「相続人調査の委託方法、調査内容及び調査委託経費の積算」、「森林管理に関する基礎知識（主伐時における伐採・搬出指針、森林の機能や森林の維持・更新など）」、「他県の先進的な森林組合や自治体による取組事例」などの内容の中から、講師及び甲と協議して設定する。
<p>業務効率化研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを活用した動画配信チャンネルである「広島県の林業チャンネル」”https://www.youtube.com/channel/UCyft3GVDArvchHWS3RsvPcg”（以下「チャンネル」という。）に、市町林務部局職員を対象とした森林・林業に関する業務効率化のための研修動画を作成し掲載する。 ・チャンネルは業務期間終了後も継続的に閲覧可能なものとする。業務終了後の保守管理費用は基本的に不要なものを想定しているが、必要な場合は見積額を提案すること。 ・チャンネルへは、森林・林業に関する業務説明内容を動画で記録し、簡素な編集（タイトルや音声の調整、字幕の付与など）を行いチャンネルへアップロードすること。 ・チャンネル登録された動画はアーカイブ化し、いつでも閲覧可能なものとする。（公開・限定公開のどちらも対応できるようにすること。） ・動画の説明は基本的に県職員が行うが、動画の記録以降の業務は乙で行うこと。 ・動画は年間10本～20本を想定し、記録時間は5分～30分程度のものとする。甲乙で調整の上、実施する。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>研修動画の具体例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林簿、森林所有者の検索、印刷方法 ・土地所有者届が提出された場合の処理方法 ・林地台帳検索システムの操作方法 ・造林事業関係システムの操作方法 ・森林経営計画の認定方法 ・治山台帳システムの操作方法 ・伐採造林届の処理方法 <p style="text-align: right;">等</p> </div>

別紙2 「過去の外部研修講師」

年度	研修テーマ	講師所属先一覧	備考
令和元年度	公的管理	広島県森林整備・農業振興財団	初任研修
	境界管理 1	広島法務局	初任研修
	森林の集約化	全国森林組合連合会	上級研修
	地域課題解決	全国森林組合連合会 東城町森林組合 愛媛県大洲市森林組合 三重県津市役所 三重県中勢森林組合	上級研修
令和2年度	森林・林業現場の状況把握	広島県緑化センター	初任研修
	新たな森林経営管理2・境界明確化	中勢森林組合	中級研修
	林業の生産作業システムについて	岐阜県立森林文化アカデミー	中級研修
	林業における収支計算について	(株)鹿児島総合研究所	中級研修
	森林経営管理制度の実務上のポイント	全国森林組合連合会	上級研修
	森林経営管理制度の取組事例 1	和歌山県田辺市役所	上級研修
	森林経営管理制度の取組事例 2	山口県山口市役所	上級研修
	森林経営管理制度の取組事例 3	岡山県新見市役所	上級研修
令和3年度	森林調査	東城町森林組合	初任研修
	森林調査（樹木判定）	広島県緑化センター	初任研修
	林地台帳（精度向上）	(株)四航コンサルタント (株)パスコ中四国事業部 広島司法書士会	上級研修
令和4年度	・災害に強い天然林整備（里山林）について ・人工林整備について	元・国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 職員	森林・林業基礎 現地研修 1、2
	・森林管理に関する基礎知識 ・市町が担う公益的機能を維持するための森林管理の考え方と方策について	造林技術研究所	森林経営管理制度研修
	森林経営管理制度の集約化について	全国森林組合連合会	森林経営管理制度研修
	森林経営管理制度の取組事例 1	愛知県岡崎市役所	森林経営管理制度研修
	森林経営管理制度の取組事例 2	岡山県美作市役所	森林経営管理制度研修
令和5年度	・樹木の識別方法や特徴等について ・森林の歩き方や森林における危険動植物等について	全国森林インストラクター会 広島県支部	森林・林業基礎 現地研修 1
	市町が進める森林管理の基礎知識について	造林技術研究所	森林・林業基礎 現地研修 2
	森林経営管理制度の実務上のポイントについて	全国森林組合連合会	森林経営管理制度研修
	森林経営管理制度における森林施業等について	公益社団法人おかやまの森整備公社	森林経営管理制度研修
	京都府における森林経営管理制度の取組事例	京都森林経営管理サポートセンター	森林経営管理制度研修
	市町の現状に応じた森林経営管理制度の実施方針の策定と取組事例	特定非営利活動法人 柚の杜学舎	森林経営管理制度研修

	木造・木質化の取組事例 1	庄原市役所	木材利用基礎研修
	木造・木質化の取組事例 2	(株) もりまち	木材利用基礎研修
	公共建築物等における木質化のポイントと調達にあたっての注意点について	(株) NSP 設計	木材利用現地研修
	木造・木質化の取組事例 (現地見学)	廿日市市役所	木材利用現地研修
	製材工場見学	中本造林 (株)	木材利用現地研修
令和 6 年度	樹木に関する識別方法や特徴等について	広島県緑化センター	森林・林業基礎 現地研修
	境界明確化における実務上のポイントについて	三重県中勢森林組合	森林経営管理 制度研修
	森林経営管理制度の取組事例	(株) もりまち	森林経営管理 制度研修
	東広島市の里山林整備等における取組事例	賀茂地方森林組合	森林経営管理 制度研修
	木造・木質化の取組事例 (現地見学)	海田町役場	木材利用現地 研修
令和 7 年度	樹木に関する識別方法や特徴等について	広島県緑化センター	森林・林業基礎 現地研修
	リモートセンシングデータを用いた森林境界の明確化について	㈱パスコ	森林経営管理 制度研修
	相続人調査等について	広島司法書士会	森林経営管理 制度研修
	森林管理に必要な事業費(施業や間伐等)における 積算方法について	㈱鹿児島総合研究所	森林経営管理 制度研修
	改正クリーンウッド法の施行に関するポイント など	広島県森林組合連合会	森林経営管理 制度研修
	森林経営管理制度における基礎知識について	フォレストーズ合同会社	森林経営管理 制度研修
	愛媛県内における森林経営管理制度の取組事例	公益財団法人愛媛の森林基金 愛媛県森林管理支援センター	森林経営管理 制度研修
	島根県内における森林経営管理制度の取組事例	一般社団法人島根県森林協会 島根県森林経営推進センター	森林経営管理 制度研修
	「伐って、使って、植えて、育てる」 森林資源の 循環利用	フォレストーズ株式会社	現地研修
	福山市深津交流館の整備について	福山市建設局営繕課	木材利用現地 研修